

令和5年

第56回 夏季大学

日時 令和5年8月27日(日)

AM10:45 ~ PM 3:30

会場 神戸ポートピアホテル 大輪田

一般社団法人 全日本煎茶道連盟

第56回 夏季大学

27日(日)

10:00 ~ 受付

10:45 ~ 開講式

11:00 ~ 第1講 梶山博史氏

『京焼の煎茶道具』

—六兵衛・木米から三代清風与平まで—』

12:30 ~ 昼食

13:45 ~ 第2講 大槻倫子氏

『諸国煎茶のやきもの巡り』

15:15 ~ 閉講式

15:30 ~ 終演予定

梶山博史 (かじやま ひろふみ)

昭和50年神戸市生まれ 岐阜市育ち

平成14年3月 大阪大学大学院文学研究科
芸術学専攻博士前期課程 修了

平成14年4月 高根県立美術館 学芸員

平成17年6月 兵庫陶芸美術館 学芸員

平成30年1月 公益財団法人香雪美術館
中之島香雪美術館 学芸課長



専門：美術史・日本陶磁史

煎茶関係の業績

平成19年 「珉平焼－淡路が生んだ幻の名陶－」展（兵庫陶芸美術館）

平成25年 「尾形周平」展（兵庫陶芸美術館）

平成25年 「尾形周平に関する新知見」（『陶説』721号 日本陶磁協会）

平成27年 「江戸後期における清朝粉彩磁器への憧憬－仁阿弥道八を中心に－」
（『陶説』744号 日本陶磁協会）

大槻倫子 (おおつきのりこ)

京都市に生まれる

滋賀県立陶芸の森の学芸員を経て、現在は愛知県陶磁美術館
学芸課長。

専門は日本近世陶磁史。江戸時代後期の地方窯の他、国内外
のやきものを様々な角度から紹介する展覧会を企画。



主な展覧会

『珠玉の湖東焼』、『信楽へのまなざし』（滋賀県立陶芸の森）

主な著書

「窯別ガイド 日本のやきもの 信楽・伊賀」（淡交社）

共著に『終わりきれない近代 八木一夫とオブジェ焼』（美学出版）

全日煎の歌

一、この一碗の煎茶から

心と心 触れあつて

みんなの喜び生れます

清く 明るく さわやかに

集う仲間の煎茶道

二、この一碗の煎茶から

心と心 かよわせて

みんなの楽しさ生まれます

玉露のあじも まろやかに

今日も相寄る煎茶道

三、この一碗の煎茶こそ

その色 その味 その香り

日本の心伝えます

世界の人にお煎茶を

幸せいのる煎茶道